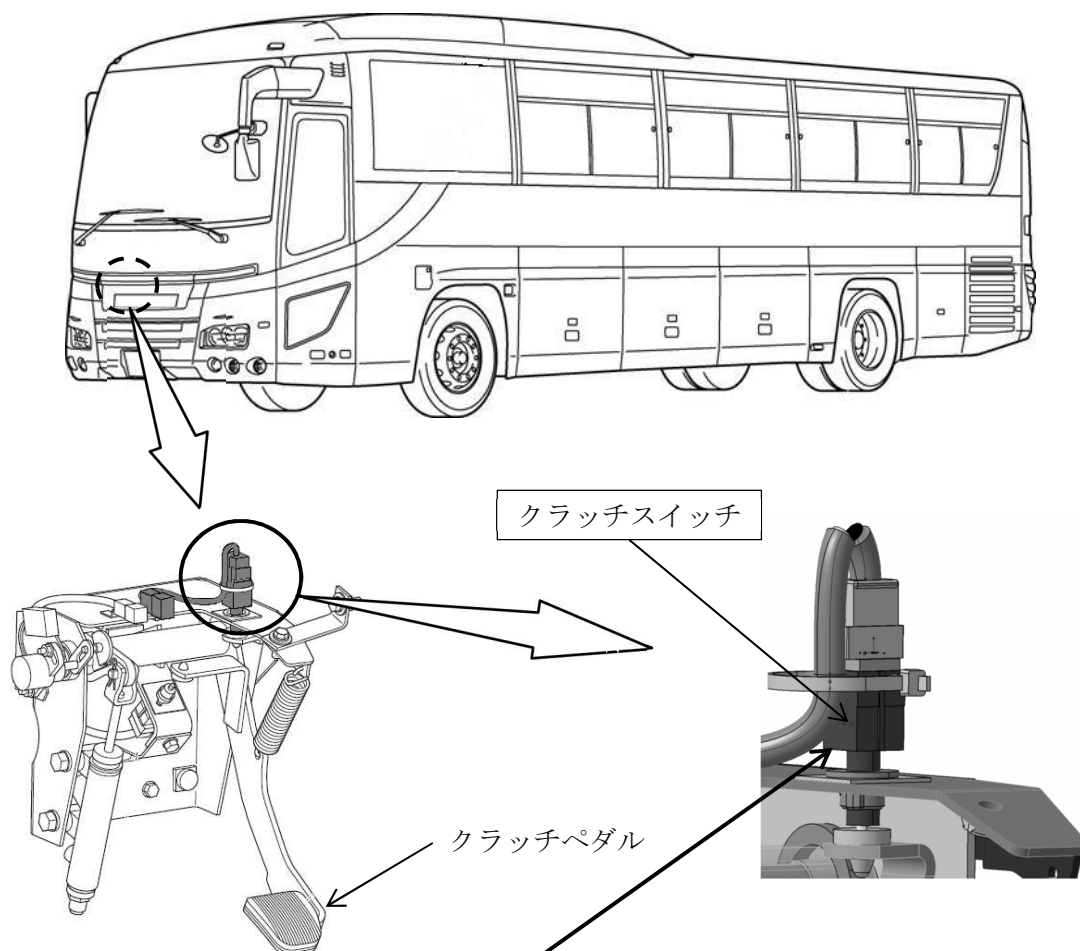


## 改善箇所説明図



注：□は交換する部品を示す。

大型バスのクラッチスイッチにおいて、車両への取付角度が不適切なため、可動接点用シャフトとリターンコイルが擦れて発生する摩耗粉が接点の表面に付着することがある。そのため、クラッチをつないだ際に導通不良となり、補助制動装置が作動しないおそれがある。

### 改善の内容：

全車両、クラッチスイッチを対策品に交換する。

識別：改善済車両にはネームプレートに黄色ペイントを塗布する。